

文献情報							
表題・資料名							
傾斜ライシメータを使ったミカンおよび茶園の土壌流出と窒素分流出の測定							
部会	G2	文献ID	R2003	観測ID	S021	公表年	1996
著者名							
花野義雄, 石原暁, 井田明							
収録雑誌名							
日本土壌肥科学雑誌							
巻号	67(2)	ページ	194-197				

地目	
樹園地(茶)	
地目備考	
茶(さやまかおり、16本/区、1987年3月に2年生苗を植え付け)	

立地	
ライシメーター	
立地備考	
傾斜25度、斜面長3m、幅2m、深さ1.2m~2.4mの傾斜ライシメータ	

栽培方法	
改善	
栽培方法備考	
草生区(バミュダグラス、年2~3回刈り取り敷草にする)を改善農法とみなした	

施肥量	
窒素	リン
111	>174.56kgP/ha(基肥のみ記載)

施肥特記事項	
乾燥刈草100t/ha、完熟堆肥10t/haに含まれる養分量は不明、CDU100kg/haに含まれる窒素は31%として計算、過リン酸石灰2000kg/haに含まれる全リン酸は20%として計算	

土壌	土壌群	土壌統群	土性-1	土性-2
それ以外	褐色森林土	中粗粒褐色森林土	SL	

土壌備考	
褐色森林土(雑木林)の下層土のみを充填(山崎ら1984四国農試報43:38-74より、土壌統群を特定、花崗岩の風化土、土性SL)	

栽培特記事項	
茶(草生)、香川県の基準施肥量に準じて追肥	

全調査期間	計算対象期間開始年月日	計算対象期間終了年月日	調査頻度
1987/4/1~1988/3/31(1年)	1987/4/1	1988/3/31	多(週1回未満~月1回以上)

調査期間備考	
毎月末にドラム缶内の表面排水と土壌及び浸透水をサンプリング	

降雨時流出負荷の加味	
有	

降雨時流出負荷備考(具体的な回数など)	
月1回サンプリングだが、全量回収しているので、降雨流出を加味している	

代かき田植え時精密調査	
-------------	--

計算方法			
計算方法	降水	灌漑水	
排出負荷			

TN			
表面排水	暗渠排水	浸透水	Total
3.2	0	139.9	143
備考			
全窒素、アンモニア態窒素、硝酸態窒素を分析			

TP			
表面排水	暗渠排水	浸透水	Total
0	0	0	0
備考			

SS		
表面排水	暗渠排水	Total
0	0	0
備考		

有機物				
種類	表面排水	暗渠排水	浸透水	Total
	0	0	0	0
備考				

単位	
量/面積	/期間
kg/ha	年
計算に用いた具体的日数	数値のみ(日)
1年	366

備考	
表面排水及び浸透水はいずれも全量貯留して毎月末に回収	

日本環境学会(2013) 非特定汚染源からの流出負荷量の推計手法に関する研究
注: データを引用するには必ず元文献をご確認ください。